



インターネットでの情報提供	
提供予定日	9月17日(木)

平成21年9月16日(水) 県政記者クラブ配布資料		
担当所属	担当者	電話番号
第30回全国豊かな海づくり大会岐阜県実行委員会 (全国豊かな海づくり大会推進事務局)	青谷 英樹	直通058-272-8795 内線2896

第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会～ 上下流をつなぐ「回遊旗(かいゆうき)」リレーについて

来年6月12日、13日に開催する第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会～では、初めて河川で開催されるという特長を十分生かして、これまでの大会の前例にとられない、岐阜県ならではの創造性あふれる大会を目指しています。

本大会行事の演出の一つに、森、川、海をつなぐシンボルとして川と海を行き来する回遊魚「アユ」、「アマゴ」等をイメージした「回遊旗(かいゆうき)」を製作し、岐阜県内の8つ全ての流域単位で、沿川市町村の首長等が署名を行う、「上下流をつなぐ「回遊旗」リレー」を実施します。

このリレーは、流域でつながる富山、福井、長野、愛知、三重の5県と連携して実施し、計6県、全体で78市町村に参加していただきます。

1 上下流をつなぐ「回遊旗」リレーについて

- ・回遊魚をイメージした回遊旗(かいゆうき)を沿川市町村でリレーする、上下流をつなぐ、「回遊旗」リレーを今秋から開始。
- ・県内全ての流域(木曾川(飛騨川)、揖斐川、長良川、庄内川(土岐川)、神通川(宮川、高原川)、庄川、矢作川、九頭竜川(石徹白川))単位で、川と海を行き来する回遊魚の「アユ」「アマゴ」等をイメージした回遊旗を製作し、沿川市町村で首長等が署名を行うリレーを実施。
- ・「回遊旗」リレーは、降海と遡上があり、本年10月15日に「下り」を開始し、12月24日に河口部に到着(降海)。次いで、来年2月19日に「上り」を開始し、4月16日に上流部に到着(遡上)。
- ・その後、各地で「旗」展示した後、大会当日は、この旗を活用予定。

進行手順

- ・県外市町村も含め、回遊旗を受け取った首長等は寄せ書きを実施。
- ・旗は市町村のイベント会場での掲出や、街の練歩きを通じて住民に披露し、次の市町村へリレー。
- ・各市町村の寄せ書きが完了後、岐阜県知事をはじめ各知事が各旗に寄せ書きを実施。
- ・秋は上流から海へリレー(降海)を行い、春には海から上流へリレー(遡上)。
- ・リレー終了後、旗は県内各地で展示した後、大会当日に活用予定。

回遊旗のデザイン

回遊旗は、「大漁旗」と、知事、首長等が寄書きをする「寄書き旗」の2旗。

(9グループ(8流域)×2種類 = 合計18本)

(1) 大漁旗



(2) 寄書き旗

